

SYLLABUS
シ ラ バ ス
令和8年度後期

視能訓練士科 3年次

医療法人社団 慈恵会
神戸総合医療専門学校

視能訓練士科 教育課程（令和8年度後期）

3年次

科目名	単位数	時間数	年次	時期	科目名	単位数	時間数	年次	時期
生物学	2	30	1	前期	視能矯正学演習Ⅱ	1	30	2	前期
情報科学	1	15	1	前期	視能矯正学演習Ⅲ	1	30	2	前期
医用英語	2	30	1	前期	視能矯正学演習Ⅳ	1	30	2	後期
心理学	2	30	1	前期	視能障害学Ⅰ	1	30	1	後期
人間関係論	2	30	1	前期	視能障害学Ⅱ	1	30	2	前期
令和8年度前期	1	15	2	後期	視能障害学Ⅲ	1	30	3	後期
キャリア教育Ⅰ	1	15	2	前期	神経眼科Ⅰ	1	30	2	前期
キャリア教育Ⅱ	1	15	2	後期	神経眼科Ⅱ	1	30	2	後期
保健体育Ⅰ	1	30	1	前期	眼薬理学	1	30	2	前期
保健体育Ⅱ	1	30	1	後期	視能訓練学Ⅰ（斜視）	1	30	1	後期
基礎医学Ⅰ	2	30	1	前期	視能訓練学Ⅱ（弱視）	1	30	2	前期
基礎医学Ⅱ	2	30	1	後期	視能訓練学各論Ⅰ	1	30	2	後期
人間発達学	2	30	1	後期	視能訓練学各論Ⅱ	1	30	2	後期
保育学	2	30	1	前期	視能訓練学Ⅰ演習	1	30	2	後期
臨床医学Ⅰ	1	15	2	後期	視能訓練学Ⅱ演習	1	30	2	後期
臨床医学Ⅱ	1	15	2	後期	視覚リハビリテーション（理論）	1	15	2	前期
臨床心理学	2	30	2	前期	視覚リハビリテーション（実践）	1	30	2	前期
精神衛生学	2	30	2	後期	視能訓練学特論Ⅰ	1	30	3	前期
医療統計学	1	15	2	前期	視能訓練学特論Ⅱ	1	30	3	後期
視能学概論	1	15	1	前期	臨地実習Ⅰ	1	45	1	後期
医療安全管理論	1	15	2	後期	臨地実習Ⅱ	1	45	2	後期
視器の解剖生理Ⅰ	2	30	1	前期	臨地実習Ⅲ	14	630	3	前期
視器の解剖生理Ⅱ	2	30	1	前期	視能学特論Ⅰ	1	30	1	前期
視覚情報処理学	2	30	1	後期	視能学特論Ⅱ	1	30	2	前期
視能検査学総論	2	30	1	前期	総合視能訓練学演習Ⅰ	1	30	1	後期
社会福祉学	2	30	1	後期	総合視能訓練学演習Ⅱ	1	30	2	後期
公衆衛生学	2	30	2	前期	総合視能訓練学演習Ⅲ	1	30	3	前期
専門職連携論	1	15	2	後期	総合視能訓練学	3	90	3	後期
保健医療と福祉	1	15	2	後期					
特別支援教育概論	1	15	2	後期					
基礎視能矯正学Ⅰ	1	30	1	前期					
基礎視能矯正学Ⅱ	1	30	1	後期					
基礎視能矯正学Ⅲ	1	30	2	前期					
幾何光学	1	30	1	前期					
生理光学Ⅰ	1	30	1	前期					
生理光学Ⅱ	1	30	1	後期					
生理光学Ⅲ	1	30	2	前期					
視覚生理学Ⅰ	1	30	1	後期					
視覚生理学Ⅱ	1	30	1	後期					
視覚生理学Ⅲ	1	30	2	前期					
基礎視能矯正学特論Ⅰ	1	30	3	前期					
基礎視能矯正学特論Ⅱ	1	30	3	後期					
生理光学Ⅰ演習	1	30	1	前期					
生理光学Ⅱ演習	1	30	1	後期					
生理光学Ⅲ演習	1	30	2	前期					
視能検査学Ⅰ	1	30	1	後期					
視能検査学Ⅱ	1	30	2	前期					
視能検査学総合演習	1	30	2	後期					
眼科画像解析学	1	30	2	後期					
視能矯正学演習Ⅰ	1	30	1	後期					

科目名		授業形態	担当教員名	
基礎視能矯正学特論Ⅱ		演習	谷口 誠典・山寄 統子・荻野 綾	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	3 年次	後期
授業の目的・概要				
記述形式だった頃の国家試験過去問を解くことで、各分野のキーワードを再確認し、基礎知識を定着させる。				
授業の到達目標				
国家試験過去問を解くことができる。				
授業計画				
回	内容			
1	基礎医学大要① 視器の構造（谷口）			
2	基礎医学大要② 視器の機能（谷口）			
3	基礎医学大要③ 保健医療福祉（谷口）			
4	基礎視能矯正学① 視覚生理学（山寄）			
5	基礎視能矯正学② 生理光学（山寄）			
6	基礎視能矯正学③ 両眼視機能と眼球運動（山寄）			
7	視能検査学① 眼科一般検査（荻野）			
8	視能検査学② 眼科一般検査（荻野）			
9	視能検査学③ 眼科薬理学（荻野）			
10	視能障害学① 眼疾病学（谷口）			
11	視能障害学② 神経眼科学（谷口）			
12	視能障害学③ 疾患まとめ（谷口）			
13	視能訓練学① 斜視（山寄）			
14	視能訓練学② 弱視（山寄）			
15	視能訓練学③ 心因性視能障害（山寄）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート・課題	100%	評価基準は別途示す。		
小テスト				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
備考				

令和8年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
視能障害学Ⅲ		講義	宮崎 茂雄・谷口 誠典	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	3 年次	後期
授業の目的・概要				
視能障害学の総復習と国家試験過去問から出題傾向を分析し、病態生理の理解を深めます。				
授業の到達目標				
眼疾患の病態生理を理解し国家試験過去問を解くことが出来る。				
授業計画				
回	内容			
1	視能障害学国家試験対策①（宮崎）			
2	視能障害学国家試験対策②（宮崎）			
3	視能障害学国家試験対策③（宮崎）			
4	視能障害学国家試験対策④（宮崎）			
5	視能障害学国家試験対策⑤（宮崎）			
6	視能障害学国家試験対策⑥（宮崎）			
7	眼瞼、顔面、涙器			
8	結膜、角膜、強膜			
9	水晶体、緑内障			
10	ぶどう膜			
11	網膜、硝子体			
12	視神経、視路、瞳孔			
13	眼振、心因性視覚障害、			
14	全身疾患と眼			
15	症候群、組み合わせ、症状、外傷、			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名		出版社名
なし				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名		出版社名
なし				
自由記載				
備考				

科目名		授業形態	担当教員名	
視能訓練学特論Ⅱ		講義	谷口 誠典・山寄 統子・荻野 綾	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	3 年次	後期
授業の目的・概要				
国家試験に向けてこれまで習得した知識の再確認と、さらに各分野の新しいトピックスを盛り込んで講義します。				
授業の到達目標				
各分野の知識を定着させる。				
授業計画				
回	内容			
1	基礎医学大要① 視器の構造（谷口）			
2	基礎医学大要② 視器の機能（谷口）			
3	基礎医学大要③ 保健医療福祉（谷口）			
4	基礎視能矯正学① 視覚生理学（山寄）			
5	基礎視能矯正学② 生理光学（山寄）			
6	基礎視能矯正学③ 両眼視機能と眼球運動（山寄）			
7	視能検査学① 眼科一般検査（荻野）			
8	視能検査学② 眼科一般検査（荻野）			
9	視能検査学③ 眼科薬理学（荻野）			
10	視能障害学① 眼疾病学（谷口）			
11	視能障害学② 神経眼科学（谷口）			
12	視能障害学③ 疾患まとめ（谷口）			
13	視能訓練学① 斜視（山寄）			
14	視能訓練学② 弱視（山寄）			
15	視能訓練学③ 心因性視能障害（山寄）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
備考				

科目名		授業形態		担当教員名	
総合視能訓練学		演習		谷口 誠典・山寄 統子・荒木 渚・荻野 綾・田中 靖人	
時間数（単位数）		授業回数		年次	開講時期
90 時間 （ 3 単位）		45 回		3 年次	後期
授業の目的・概要					
国家試験に向けて知識の習得度の確認を行う。					
授業の到達目標					
国家試験出題範囲の全知識を習得している。					
授業計画					
回	内容				
1	模擬試験①		31	演習問題①	
2	模擬試験①		32	演習問題①	
3	模擬試験①AMの振り返り		33	演習問題①	
4	模擬試験①AMの振り返り		34	演習問題②	
5	模擬試験①AMの振り返り		35	演習問題②	
6	模擬試験①PMの振り返り		36	演習問題②	
7	模擬試験①PMの振り返り		37	演習問題②	
8	模擬試験①PMの振り返り		38	演習問題③	
9	模擬試験②		39	演習問題③	
10	模擬試験②		40	演習問題③	
11	模擬試験②AMの振り返り		41	演習問題③	
12	模擬試験②AMの振り返り		42	演習問題④	
13	模擬試験②AMの振り返り		43	演習問題④	
14	模擬試験②PMの振り返り		44	演習問題④	
15	模擬試験②PMの振り返り		45	演習問題④	
16	模擬試験②PMの振り返り				
17	模擬試験③				
18	模擬試験③				
19	模擬試験③AMの振り返り				
20	模擬試験③AMの振り返り				
21	模擬試験③PMの振り返り				
22	模擬試験③PMの振り返り				
23	模擬試験④				
24	模擬試験④				
25	模擬試験④AMの振り返り				
26	模擬試験④AMの振り返り				
27	模擬試験④PMの振り返り				
28	模擬試験④PMの振り返り				
29	模擬試験⑤				
30	演習問題①				

科目名
総合視能訓練学

成績の評価方法と基準		
種別	割合	評価基準・その他備考
定期試験		
レポート・課題		
小テスト		
その他		
自由記載	第30～45回の演習問題にて評価を行い、平均して60%以上あれば合格とする。	

教科書		
書名	著者・編集者名	出版社名
なし		
自由記載		

参考文献		
書名	著者・編集者名	出版社名
なし		
自由記載		

備考
再試験は前期期間に実施しない。